

障がい福祉瓦版

知っていますか？このマーク

■申し込み・問い合わせ先 市障がい児者相談支援センター ☎(37)9970

街で見かけるさまざまなシンボルマークの中には、障がい者に関連するものがたくさんあります。これらのマークにどのような意味があるか、皆さんはご存じでしょうか？

今回は、ほんの一部ではありますが、代表的なものをご紹介します。

障がい者のための国際シンボルマーク



障がい者が利用することのできる建物・施設であることを表す、世界共通のシンボルマークです。車いすがモチーフになっていますが、特に車いすを使用する方に限定するものではなく、すべての障がい者を対象としています。

このマークがついている駐車場は開けておくなど、ご理解とご協力をお願いします。

盲人のための国際シンボルマーク



こちらも国際的に用いられているシンボルマークで、視覚に障がいのある方の安全やバリアフリーに考慮した建物・設備・機器につけられています。身近なところでは、押しボタン式歩行者用信号機や駅などで多く見られます。

視覚障がいのある方が困っている様子を見かけたら、積極的なお声掛けをお願いします。

耳マーク

聞こえが不自由であることや、聞こえない方・聞こえにくい方への配慮を表すマークとして用いられます。

聴覚に障がいのある方は外見からは分かりづらいため、生活する上で不利益をこうむったり、不安を感じたりすることが少なくありません。

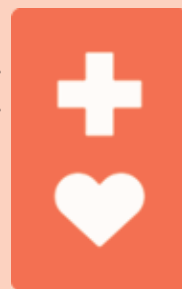
このマークを提示された際には、コミュニケーションの方法を工夫するなど、ご協力をお願いします。



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病のある方、精神障がいや知的障がいのある方、妊娠初期の方など、外見からは判断ができなくても、何かしらの援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです。

このマークを付けている方を見かけた際は電車やバスで席をゆずる、困っているようであれば声を掛けるなど、思いやりのある行動をお願いします。



ほじょ犬マーク



補助犬とは、盲導犬、聴導犬、介助犬のことをいいます。「身体障がい者補助犬法」により、公共の施設や交通機関はもちろん、スーパー、レストラン、ホテルなどの民間施設でも、補助犬を受け入れる義務があります。

補助犬はペットではありません。社会のマナーを訓練されていますし、衛生面もきちんと管理されています。

正しい理解のうえ、街で補助犬を連れている方が困っていたら、積極的なお声掛けをお願いします。

オストメイト設備 / オストメイト



オストメイトとは、がんなどにより人工肛門・人工膀胱を造設している、排泄機能に障がいのある方のことをいいます。

このマークは、オストメイトのための設備であること（オストメイトに配慮されたトイレ）、またはオストメイトであることを表しています。このマークを見かけた際は、身体内部に障がいのある方、または身体内部に障がいのある方に配慮されたトイレであることをご理解のうえ、ご配慮をお願いします。

皆さんは、いくつご存じでしたか？

正しく理解することが、障がいのある方や妊娠中の方、誰もが暮らしやすい社会につながります。

皆が安心して生活するために、ひとりひとりが思いやりをもって行動できると良いですね。